

**日本共産党豊田市委員会**

**「2023年度予算編成に対する要望書」**

**に対する回答**



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.1

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市長公室 【要望事項】</p> <p>1、以下の項目の内容について、市の見解を明らかにし、国に意見を述べていただきたい。</p> <p>（1）日本国憲法を守り、第9条を改定しないこと。</p> <p>（2）核兵器禁止条約をただちに批准すること。</p> <p>（3）憲法と教育基本法が禁じる教育への不当な政治介入を許さず、地方自治体と学校の自主的で多様な教育活動を尊重すること。</p> <p>（4）円安・物価高、コロナ禍から暮らしと経済を守るために、消費税を5%へ減税すること。法人住民税の一部国税化の措置を元に戻すこと。</p> <p>（5）全国一律で最低賃金を時給1000円以上に引き上げ、1500円をめざすこと。</p> <p>（6）原発の再稼働は行わないこと。再稼働した原発は即時停</p> <p style="text-align: center;">（次ページへ続く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国への意見表明については、西三河ブロック市長会、愛知県市長会、東海市長会、全国市長会それぞれの会議において協議した上で、全国市長会を通して行っている。</li> <li>・今後も、国における議論の動向を注視するとともに、必要に応じて全国市長会を通して本市の意見を表明していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（市長公室 秘書課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.1

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>止する。脱原発・再生可能エネルギーの本格的な導入へと、エネルギー政策を転換すること。</p> <p>（7）マイナンバーカードは運用を中止し、廃止すること。健康保険証との一体化は中止すること。</p> <p>（8）75歳からの医療窓口負担を1割に戻すこと。要介護度1、2の利用者の介護保険からの締め出しなど社会保障の改悪を中止し、年金や生活保護など社会保障制度の拡充を図ること。</p> <p>（9）円安・物価高、コロナ禍を理由とした解雇・雇止めを行わないよう、企業に対し指導を徹底すること。</p> <p>（10）統一協会は宗教団体として解散請求をおこなうこと。</p>		

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.2

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市長公室 【要望事項】 2、非核平和都市宣言を行い、非核平和行政をすすめること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市においては、広島、長崎への原爆投下時刻及び終戦の日に合わせて黙とうを行っていただくことを、市役所庁内放送や市のホームページ上で、広く市民の皆様をお願いしている。また、毎年8月に「原爆と人間展」を行っている。</li> <li>・非核平和都市宣言については、行政主導ではなく、機運が盛り上がる中で、実現するものと考えており、市議会における議論や市民意識の動向などを注視していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（市長公室 秘書課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.3

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市長公室</p> <p>【要望事項】</p> <p>3、小中学校における平和教育をすすめること。そのなかで被爆者の体験を聞く機会を広げること。修学旅行で平和教育を位置付けた行先、内容にすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校では、学習指導要領に基づき、社会科の学習を中心として平和な社会を築く大切さを学んでいる。</li> <li>・被爆者の体験を聞くという平和学習の実施や修学旅行の行先、内容への平和教育の位置付けは、学習指導要領や各校が定める教育目標に沿って、各学校の判断で実施していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.4

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市長公室 【要望事項】 4、市民の手による戦争の実相・平和の大切さを後世に伝える活動の趣旨に賛同し、後援すること。</p>	<p>・豊田市の名義後援については、「豊田市後援等取扱要綱」に基づき事務を行っており、申請があった事業については、その都度、要綱第3条の基準に基づき後援が適切であるか個別に判断していく。 (市長公室 秘書課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.5

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>企画政策部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、豊田市の人口は42万人を切り、「令和3年度公共施設等最適化業務検討委託」の将来人口の見込みより早く減少が進んでいる。また、財政抑制の中、「普通建設事業300億円以上」のハード事業を見直し、市民の暮らし、福祉、医療、教育などのソフト面を優先すること。</p> <p>資本金10億円以上の法人に、法人市民税の超過課税の上限までの引き上げを行い、その活用で市民生活の行政水準を確保すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通建設事業費については、第8次総合計画後期実践計画において、300億円以上の確保を目指すことを財政運営の基本方針のひとつとして掲げている。社会保障などの必要経費の確保を行った上で、早期の効果発現に向けた継続事業の着実な推進や、未来への投資を図る予算編成を計画的に行っていく。</li> <li>・地方団体は、原則的には標準税率を採用し、個々の財政上の事情によっては、超過税率を採用することができると解釈するのが相当である。</li> <li>・県内及び近隣各市の多くが標準税率を採用している状況で、かつ、本市が普通交付税不交付団体である現状では、超過税率を採用する合理的理由はなく、また、超過税率の採用は、本市の立地優位性の低下を招き、長期的に税収減をもたらすリスクもある。</li> <li>・以上の理由により、現在の財政状況においては、引き続き、標準税率を維持することが適当であると考える。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（企画政策部 財政課、市民部 市民税課）</p>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.6

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>企画政策部 【要望事項】 2、初陣公園は都市計画決定されているが、スーパーの駐車場となっている。事業着手の見通しを明らかにすること。</p>	<p>・長期未整備となっている都市計画公園、緑地については、今後求められる機能を踏まえ、持続可能な都市経営の観点から、市域全体の公園の再編等について総合的に検討していく。 (都市整備部 公園緑地つくる課、企画政策部 都市計画課)</p>	<p>・公園整備計画策定費 (11百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.7

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>企画政策部 【要望事項】 3、中央公園の第2期整備計画について、経営会議の資料を公開し、全体の事業費を明らかにすること。P-PFIは事業計画が不明であり、見直すこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公園第二期整備事業については、面積が23.5haと広大であり段階的に整備する方針である。まずは先行整備区域について事業認可を取得し事業を進めており、次期整備区域については、社会状況や財政状況、先行整備区域の経済波及効果等を考慮し進めていく予定であるため、全体事業費は未定である。</li> <li>・先行整備区域の事業計画は、P-PFIを活用し、民間事業者の公募・選定する中で明らかにしていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（都市整備部 公園緑地つくる課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公園第二期整備費 （969百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.8

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>企画政策部 【要望事項】 4、「ふるさと納税」制度は返礼品が目的に加熱し、住民税やふるさと振興の趣旨から外れている。また、住民税が減税されるなど高額所得者が優遇されている。事業費の歳入歳出を明らかにすること。当面、返礼品をなくし、出身地に限定するなど制度の見直しを国に求めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附金制度により、市内特産品や本市への来訪型のサービスを市外からの寄附者に返礼品として提供することで、本市の魅力を全国に発信することができると考えている。</li> <li>・今後も、国の動向を注視し、適正な事業費を確保しつつ、返礼品提供事業者支援の効果も踏まえ、ふるさと寄附金制度を活用し、まちの活性化につなげていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（企画政策部 企画課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附金推進費 （127百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.9

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>企画政策部 【要望事項】 5、現在の市役所は洪水ハザードマップの浸水区域であり、キューピー拳母工場（2023年度末に閉鎖と発表）の跡地を先行取得し、市の施設の用地として活用すること。</p>	<p>・キューピー拳母工場跡地を市の施設用地として活用する予定はない。  (企画政策部 都市計画課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.10

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>総務部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、市職員は計画的に非正規雇用（会計年度任用職員）をなくし正規職員にすること。それまでの間は、同一労働・同一賃金にすること。</p>	<p>・業務の内容や性質等に応じて非正規職員も含めた多様な人材を活用して、効果的かつ効率的に業務を遂行していく。また、会計年度任用職員制度において、引き続き、期末手当の支給や報酬額の改訂などを通して正規職員との均衡を図っていく。</p> <p style="text-align: right;">（総務部 人事課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.11

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>総務部 【要望事項】 2、コロナ禍において、さらなる市民サービスの向上と残業時間削減のために、市職員定数を計画的に増やすこと。</p>	<p>・職員定数については、業務の精査や将来の行政需要、定年延長等を踏まえつつ、総合的に判断していく。  (総務部 人事課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.12

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>総務部</p> <p>【要望事項】</p> <p>3、指定管理者制度は、効率性に偏ることなく公共性の確保を重視し、職員の専門性の確保、事業継続性の保障、そのあり方を抜本的に見直すこと。</p>	<p>・市民サービスの向上を図るために、指定管理者制度を導入して管理運営していくことが適切だと判断する施設については、制度の利点を生かしながら施設管理を実施していく。</p> <p style="text-align: right;">（総務部 行政改革推進課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.13

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市民部 【要望事項】 1、コロナ禍や物価高騰の中、生活困窮者への住民税の減免制度を拡充し、負担軽減を図ること。</p>	<p>・個人住民税においては、経済的、身体的理由で住民税の負担を求めることが適当でない者についての非課税制度を設けられているほか、条例においても災害その他特別の事情がある者や生活困窮者に対する減免制度を設けているため、現行制度により対応を行っている。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 市民税課）</p>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.14

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市民部 【要望事項】 2、住民税等の納税が困難な中小業者に対して、納税緩和猶予制度を最大限に活用し、納税の猶予をおこなうこと。</p>	<p>・納税者との納税相談の中で生活状況を十分把握した上で、制度の説明を丁寧に行い、猶予制度の活用による計画的な自主納付を促していく。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 債権管理課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.15

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市民部 【要望事項】 3、国民健康保険 （1）国民健康保険税の引き上げを行わないこと。 （2）18歳までの子どもは、子育て支援の観点から均等割の対象とせず、当面、一般会計からの法定外繰入で減免制度を実施・拡充すること。</p>	<p>（1） ・被保険者一人当たりの医療費が年々増加しており、本市の納付金負担も増加しているため、税率の引上げは避けられない状況である。 （2） ・今後、保険税水準が県内統一されることを見据えると、子育て世帯への減免制度を本市独自に創設することは適当ではないと考えるが、全国市長会などから、国へ要望を行っているので、その動向を注視していく。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 国保年金課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.16

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>市民部 【要望事項】 4、滞納者が生活を窮迫させる恐れのある時には差し押えでなく、分納・減免などを更に進めること。</p>	<p>・これまで同様に納税者の生活状況を十分把握した上で、納税の猶予制度も活用し、分割納付などによる自主納付を促していく。一方で、財産があるにもかかわらず自主的な完納の見込みがないときは、税負担の公平性を確保するために法律に基づいて差し押え等の滞納処分を執行していく。</p> <p style="text-align: right;">（市民部 債権管理課）</p>	<p>・滞納処分換価事務費（2百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.17

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、上郷地区の畝部小学校は、地震のハザードマップで液状化の危険区域にある避難所であり、安全な場所への見直しをおこなうこと。</p>	<p>・地震発生時は、建物の損壊状況や周辺の液状化の状況などを把握した上で避難所として開設するかどうかを判断するため、現時点では避難所の見直しを行うことは考えていない。</p> <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.18

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部</p> <p>【要望事項】</p> <p>2、災害時の避難情報がすべての住民に正確、迅速に伝達されるようにすること。</p> <p>ハザードマップで洪水浸水区域内の1人暮らしの老人には、戸別受信機を無償配布すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難情報がすべての市民に正確・迅速に伝達されるよう、防災ラジオをはじめ、防災行政無線や緊急メールとよたなど複数の手段を用いた情報伝達を実施している。</li> <li>・防災ラジオは、必要とする市民への普及を図るため、市が一定額を負担し、一律3,000円での販売を継続する。 (地域振興部 防災対策課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災設備維持管理費 (19百万円)</li> <li>・防災行政無線維持管理費 (170百万円)</li> <li>・災害時情報通信設備整備費 (28百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.19

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部 【要望事項】 3、コロナ禍と異常気象が続く状況から、避難所となる体育館にエアコンを設置すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、避難所となる体育館は冷風扇など既存設備の活用や、要配慮者向けにエアコンが設置された教室の活用などにより、健康に配慮した環境確保に努めている。</li> <li>・また、その他の対策については、気候変動の影響等を踏まえ検討していく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（地域振興部 防災対策課、教育部 学校づくり推進課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館等暑さ対策費 （24百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.20

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部 【要望事項】 4、河川監視カメラを市HPで見やすくすること。流域の広い矢作川について、豊橋河川事務所HPの河川防災情報のように、位置図や写真入りでリンクできるようにすること。 上流の開発が進み河川の水深が上がり、危険度が増している。市民が現地に行かなくても情報が取れるよう、逢妻女川の吉路橋（千足町～西新町付近）に河川監視カメラを増設すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の市HPの河川監視カメラの映像は、市設置のカメラの映像のほか、国や県が設置したカメラの映像もリンクし、位置や映像が確認できており、改修を行うことは考えていない。</li> <li>・逢妻女川は、既存の河川監視カメラ及び水位計で河川の状況把握ができており、現時点では新たに河川監視カメラを設置することは考えていない。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（地域振興部 防災対策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災設備維持管理費 （19百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.21

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部 【要望事項】 5、自治区と選挙について、市議会議員等の推薦や選挙を強制しないように指導すること。 「とよた住民自治憲章」を遵守するよう指導すること。</p>	<p>・地域住民による自主的な任意団体である自治区の判断は尊重されるべきであるとの認識のもと、今後も自治区や市区長会に対し適切に助言を行っていく。  (地域振興部 地域支援課)</p>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.22

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>地域振興部 【要望事項】 6、洪水ハザードマップによる市役所の浸水想定は水深10mを超えており、防災対策課など発災時の活動に支障が生じるため、適切な位置へ移動すること。</p>	<p>・市役所が浸水するおそれが生じた場合、災害対策本部の主な機能は、浸水想定区域ではない市民文化会館へ移転することとなり、令和5年度は、災害対策本部機能の移転訓練の実施を予定している。 (地域振興部 防災対策課)</p>	<p>・災害対策本部運営費 (うち講師謝礼1百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.23

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>生涯活躍部 【要望事項】 1、恒常的な地域活性化には繋がらないラリー開催に、多額の税金投入を止めること。</p>	<p>・世界ラリー選手権の開催を通じて、山村地域の振興、交通安全推進、産業振興に繋げていく。なお、大会開催にあたっては、国の交付金や寄附金等の確保に努め、市費負担の軽減を図る。 (生涯活躍部 ラリーまちづくり推進課)</p>	<p>・世界ラリー選手権開催推進費 (670百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.24

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>生涯活躍部 【要望事項】 2、2022年に行った女性センターにおける学生への生理用品の配付事業を検証し、公共施設のトイレに生理用品の配備をすすめること。また、児童生徒の要望である学校のトイレに生理用品の配備をすすめること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済的な理由により生理用品を購入できない女性に関しては、公共施設トイレに生理用品を設置し用品を提供するのではなく、公共施設トイレに専門相談電話カードを設置し、とよた男女共同参画センターで実施する女性専門相談を案内することにより、相談者の不安に寄り添いながら、女性特有の悩みや相談者に必要な支援について丁寧に話し合い、不安を解消するとともに、しかるべき専門窓口の紹介を行う。  (生涯活躍部 市民活躍支援課)</li> <li>・ 学校では、養護教諭が常駐している保健室に生理用品を常備し、児童生徒の早期支援につなげている。今後は、よりよい提供方法を検討するため、学校へ調査を実施する。  (教育部 保健給食課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談費 (2百万円)</li> <li>・ 啓発費 (1百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.25

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>生涯活躍部 【要望事項】 3、博物館建設は、コロナ禍、物価高騰、人口減少化、財政事情の悪化から凍結すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館は、次代を担う子どもたちを始めとする市民が、本市の歴史や多様な価値・魅力に気づき、共有し、この地に愛着を形成していくために欠かせない施設と位置付けている。</li> <li>・また、人口減少やコロナ禍の時代だからこそ、過去の出来事や現在の課題を踏まえ、未来を考え、未来へ歩む意欲を醸成する場である博物館の役割は、益々大きくなるものと認識している。</li> <li>・コロナ禍をはじめとする情勢を念頭に置きつつ、今後も着実な施設整備を進めていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（生涯活躍部 文化財課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館建設費（単年度） （181百万円）</li> <li>・博物館建設費（継続費） （2,690百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.26

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>生涯活躍部 【要望事項】 4、市財政からの巨額な持ち出しを繰り返している豊田スタジアムの管理運営を抜本的に見直し、対策を具体化すること。</p>	<p>・管理運営費については、過去の執行実績に基づき、その経費項目や単価を確認し、経費削減に努めている。 (生涯活躍部 スポーツ振興課)</p>	<p>・中央公園管理運営費 (787百万円) ・中央公園施設整備費 (28百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.27

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>子ども部 【要望事項】 1、保育 （1）公立こども園の施設の改修・改築の促進を含め、継続・充実を図ること。 隠れ待機児を含む待機児童対策は、企業主導型保育事業の促進でなく、保育の質の確保・向上に市が責任を持つ、公立こども園の充実でおこなうこと。 （2）こども園での熱中症事故が繰り返される事例から、企業主導型保育事業への確実な監査、認可外保育施設への調査と適切な指導を行うこと。</p> <p style="text-align: center;">（次ページへ続く）</p>	<p>1（1） ・公立こども園の施設については、必要に応じて園舎や駐車場、トイレ等の整備を行い、維持・拡充に努める。 ・待機児童対策としては、保育士の確保と働きやすい環境の整備、企業主導型保育事業の促進など、公立こども園の充実だけでなく、官民連携の取組による0～2歳児の受入枠拡大を図っていく。 （子ども部 保育課）</p> <p>1（2） ・企業主導型保育事業及び認可外保育施設に対しては、年1回の立入検査において「認可外保育施設に対する指導監督の実施について(平成13年3月29日雇児発第177号厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知)」に基づく適切な指導を行い、質の向上に努めている。 （子ども部 保育課）</p> <p style="text-align: center;">（次ページへ続く）</p>	<p>・トイレ改修費（112百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.27

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(3) フルタイム勤務の非正規雇用の保育士を、正規保育士として配置すること。 公私立こども園の正規・非正規保育士の賃金の改善をおこなうこと。 無資格者の配置をおこなわないこと。</p> <p>(4) 平井こども園前の市道平井保育園1号線の拡張計画に関して、園児・小学生の安全を大前提として、建設部・地域振興部と連携して計画の見直しを含め、交通安全対策を講じること。</p>	<p>1 (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正規の保育士の配置については、「定員適正化計画」に基づき、年齢構成等に留意しながら、適正な人員の確保に努めていく。</li> <li>・ 公立園の保育士の賃金については、他との均衡を考慮し適正な支給を行っており、今後も、適正な支給に努めていく。</li> <li>・ 私立園の保育士の賃金については、公立園と同等にすることができるよう補助制度を設けている。</li> <li>・ 無資格者の配置については、保育補助として有効に機能していることから、有資格者による職員配置基準を満たした上で、適切に配置していく。</li> </ul> <p>(総務部 人事課、子ども部 保育課)</p> <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本道路は、こども園や小学校の通園通学などにも利用されているが、狭小で歩道がないため当該自治区から歩行者の安全確保が求められている。このため、歩道設置を始めとする交通安全対策を合わせた道路整備を進めている。引き続き建設部、地域振興部と連携して、交通安全対策に取り組んでいく。</li> </ul> <p>(子ども部 保育課、建設部 土木課、地域振興部 交通安全防犯課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私立こども園振興費 運営費補助金 (560百万円)</li> <li>・ 私立認定こども園振興費 運営費補助金(1,172百万円)</li> <li>・ 市道新設費 (298百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.28

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>子ども部 【要望事項】 2、放課後児童クラブ （1）放課後児童クラブ支援員の民間委託をやめ、市直営に戻すこと。 （2）放課後児童クラブの対象を5年生、6年生に拡大すること。 （3）放課後児童クラブの継続性・専門性・質の向上の確保のため、保護者、支援員の意見を聞き、委託事業者の確実なチェックができる仕組みを作ること。 （4）委託事業者に対し、労働基準法の遵守やクラブ支援員の処遇の改善について、市は責任を持って指導を行うこと。 （5）クラブ支援員の確保策を講じること。</p>	<p>（1）平成27年度から順次進めている民間委託は軌道に乗ってきており、市直営に戻すことは考えていない。 （2）5年生以上については、特別な支援が必要な児童や施設に余裕のあるクラブで受入れを行っている。 （3）毎年度、放課後児童クラブに関する利用者アンケートや運営委託事業者へのヒアリングを実施し、委託事業者の運営状況を確認・評価し、次年度に向けた改善に努めている。 （4）労働基準法の遵守については、委託の仕様書に定めている。また、支援員の処遇については、毎年度の運営評価において、市と同等以上の処遇で雇用されていることを確認している。 （5）放課後児童支援員の確保については、必要に応じて処遇改善に向けた検討を行う。</p> <p style="text-align: right;">（子ども部 次世代育成課）</p>	<p>・放課後児童健全育成費 （1,392百万円）</p>



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.29

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>環境部 【要望事項】 1、省エネルギーと再生可能エネルギーを組み合わせ、2030年度までに、CO<sub>2</sub>を50～60%削減することを目標とし、実行すること。エネルギー消費を4割減らし、再生可能エネルギーで電力の50%をまかなう目標を立て、さらに2050年に向けてガス火力なども再生可能エネルギーに置き換え、実質ゼロを目指すこと。</p>	<p>・令和3年度に「豊田市地球温暖化防止行動計画」の中間見直しを実施し、2030年度のCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で50%削減する目標を掲げている。 ・また、2050年にゼロカーボンシティを実現するためには、化石燃料を使用したエネルギーをできるだけゼロに近づけていくことが必要であり、暮らしや産業のあらゆる社会経済活動において、徹底した省エネ、再生可能エネルギーの導入により、着実にCO<sub>2</sub>を削減していく考えである。</p> <p style="text-align: right;">（環境部 環境政策課）</p>	<p>・地球温暖化防止対策関連費 （20百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.30

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>福祉部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、医療</p> <p>（1）南部地域における第2次救急医療体制を確保すること。南部地域における医療機関にも公的病院としての位置づけを行い、市からの支援を行うこと。南部休日救急内科診療所の夜間の診療受け入れができる体制とすること。</p> <p>（2）子どもの医療費無料制度を18歳までに拡充する県内自治体が増えている中、本市の子どもの医療費無料制度を通院も18歳まで対象とすること。</p> <p>（次ページへ続く）</p>	<p>（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医を始めとした医療関係者の努力に加え、南部休日救急内科診療所の整備や豊田地域医療センター再整備による機能拡充及び、市内の基幹病院への支援・連携など、総合的な取組を行うことで、市内の1次から3次の救急医療体制は確保されていると考えている。</li> <li>・こうした背景を踏まえ、南部休日救急内科診療所は、日中に多く救命救急センターを受診する軽症患者の分散先として整備したものであり、夜間の診療受入は実施しない。なお、公的病院は医療法第31条で規定されており、市が位置づけを行うものではない。</li> </ul> <p>（福祉部 地域包括ケア企画課）</p> <p>（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の子ども医療費助成制度は、県の補助金を活用して運営しており、中学校卒業までの入通院及び高校生世代、大学生等の入院に係る医療費自己負担分を助成している。</li> <li>・このうち、小中学生の通院分及び高校生世代、大学生等の入院分は、県の補助制度の枠を超えて市が独自に助成している。本市の制度は、県内市町村の中では標準的な水準以上であり、全国の中核市と比較しても充実した内容であるため、現時点では今以上の対象拡大は予定していないが、引き続き、対象世代の医療費負担の推移や、県、近隣市町村、全国中核市等の動向も注視していく。</li> </ul> <p>（福祉部 福祉医療課） （次ページへ続く）</p>	<p>・子ども医療助成費 （1,945百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.30

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(3) 今年10月から75歳以上の医療費の窓口負担が2倍に増え、受診控え・重症化が懸念される。必要な医療を受けられるように、高齢者医療費助成制度を拡充すること。</p>	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、65歳以上で一定の要件を満たす障がい者手帳をお持ちの方や75歳以上で市県民税非課税世帯のうち、ひとり暮らし高齢者及び介護保険の要介護認定3以上の方などは、福祉給付金制度で医療費自己負担分を全額現物給付（窓口無料）で助成している。</li> <li>・高齢者の医療費負担に対する一定の配慮はされているため、現行制度の存続を基本に考えているが、県や近隣各市の動向を注視していく。 (福祉部 福祉医療課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉給付金助成費 (951百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.31

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>福祉部</p> <p>【要望事項】</p> <p>2、介護</p> <p>(1) 介護認定にあたっては、窓口での「基本チェックリスト」による振り分けを行わず、認定申請を受け付けた上で、次の認定事務にすすめるようにすること。</p> <p>(2) 総合事業の現行相当サービスを、今後とも継続して利用ができるようにすること。期間を区切った「卒業」は行わないこと。</p> <p>(3) 一般会計からの法定外繰り入れを増やし介護保険料を引き下げること。保険料の減免制度は預貯金・資産の条件を緩和すること。</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国のガイドラインに従って、利用者へ制度内容や手続きについて十分に説明した上で、利用者が希望するサービスや利用者の状態に応じて、要介護認定申請書又は基本チェックリスト申請書の受付を行っている。</li> </ul> <p>(福祉部 介護保険課)</p> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの利用に当たっては、利用者に対して地域包括支援センターがケアマネジメントし、利用者の心身の状況等に応じて、利用者や家族の選択に基づき、適切なサービスが効果的に提供されるよう、専門的支援から必要な援助を行っていく。引き続き、要支援者等の実態を踏まえてサービス利用につなげていく。</li> </ul> <p>(福祉部 介護保険課)</p> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険法第二百二十四条の二（市町村の特別会計への繰入れ等）に基づき適切に対応している。</li> <li>・保険料の減免制度については、国の示す基準より手厚い減免制度となっていることからこれ以上の緩和は、介護保険法第四条第二項の共同連帯の理念に基づく費用負担の公平性を欠くこととなり、対応することは考えていない。</li> </ul> <p>(福祉部 介護保険課)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.31

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(4) 低所得者に対する利用料の減免制度を拡充すること。</p> <p>(5) 早急な待機者解消のため、特別養護老人ホームや小規模多機能施設など施設の増設を介護事業者に働きかけ、同時に、介護職員の人材確保と処遇改善の抜本的な市独自施策を講ずること。</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅サービス（訪問介護、通所介護、（介護予防）短期入所生活介護、地域密着型通所介護、介護予防訪問サービス、生活支援訪問サービス、介護予防通所サービス、生活支援通所サービス）を利用する低所得者に対して、利用料の一部の助成を継続していく。 (福祉部 介護保険課)</li> </ul> <p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護施設の整備については、3年毎に改定する介護保険事業計画において整備目標を設定している。その整備目標数は、施設入所申込者の増加や介護保険料額への影響、高齢者実態調査の結果などを考慮し設定している。</li> <li>・人材確保については、介護サービス事業所の中核的人材に対する組織運営向上のための研修を行い、他産業に勝る働く人の価値観に合った職場環境や組織風土の魅力を創出し、介護に関わる人材の新規雇用と離職防止につなげていく。</li> <li>・処遇改善については、介護報酬制度の中で加算として設定されていることから、豊田市独自の支援について、現在のところ考えていない。 (福祉部 介護保険課)</li> </ul> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅サービス低所得者負担軽減対策費 (2百万円)</li> <li>・特別養護老人ホーム等費 (1,437百万円)</li> <li>・介護人材確保事業費 (11百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.31

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(6) 要介護認定者の障がい者控除を申請しやすくするため、従来の周知方法を検証し、必要書類を送付すること。</p>	<p>(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「障がい者控除対象者認定書」または「障がい者控除対象者認定申請書」を個別に送付することは予定していない。</li> <li>・要介護1以上の方の介護認定結果通知書に障がい者控除対象者の案内を掲載し、「納付済額のお知らせ」の通知にも案内を掲載している。また、確定申告時期に合わせて広報とよたに掲載するとともに、税務署・市民税課・支所・交流館・福祉事業所等に「お知らせ」のチラシを配布し、豊田市ホームページには通年掲載して制度の周知を図っている。加えて、認定結果通知書、支払額通知書（介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民健康保険税の支払額を表示した通知書）に掲載する等、積極的に周知を図っている。また、要介護認定者と関わりの深いケアマネジャーから制度の案内をしていただけるよう協力を求めている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(福祉部 介護保険課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.32

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>福祉部</p> <p>【要望事項】</p> <p>3、高齢者福祉</p> <p>（1）豊寿園の施設を計画的に改修すること。 無料で憩える老人福祉施設は、市民ニーズの把握を行い、身近に利用できる施設の整備計画を持つこと。</p> <p>（2）加齢による難聴者の補聴器購入助成制度をつくること。</p>	<p>（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊寿園は、令和2年度に策定の個別施設計画に基づいて、計画的に改修していく。</li> <li>・老人福祉法に規定する老人福祉センターは、「豊寿園」のほかに旭地区に「ぬくもりの里」、足助地区に「百年草」が設置されている。</li> <li>・また、利用者を高齢者に限定していないが、市内5か所に福祉センターを配置しており、地域バランスにも配慮している。</li> <li>・さらに、高齢者温泉休養施設「寿楽荘」及び温浴施設「じゅわじゅわ」において、高齢者向けに低額な利用料金を設定した入浴施設が設置されている。</li> </ul> <p>（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点においては、補聴器の使用が認知症予防のために有効であるとの科学的根拠が明確となっていないため、市として補聴器購入費を助成する制度の導入は予定していない。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（福祉部 高齢福祉課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.33

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>福祉部 【要望事項】 4、障がい者 （1）グループホームや入所施設に対して、市独自の加算や補助金を増額すること。 施設建設のための補助金増額や市有地の無償貸与も含め、整備の促進を図ること。</p> <p>（2）移動支援の利用実態を把握し、障がい者・児が必要とする通園、通学、通所、通勤で利用しやすくすること。 障がい者・高齢者へのタクシー券助成は、利用者から「使いにくい」との意見があり、利用分に対して全額使用できる方式に改めること。</p> <p style="text-align: center;">（次ページへ続く）</p>	<p>（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームや入所施設に対して、手厚い支援体制の確保を目的として、市独自の補助制度を引き続き実施していく。</li> <li>・施設建設のための補助金については、国の補助金を活用しながら予算の確保に努めていく。また、市有地の無償貸与について、3法人3事業所で実施しており、今後は、他法人の状況やバランスを考慮しつつ検討を進めていく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（福祉部 障がい福祉課）</p> <p>（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国が定める同行援護等の基準に準じ、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出を対象としており、通勤、営業活動等の経済活動に係る外出、通年かつ長期にわたる外出及び社会通念上適当でない外出を除き、原則として1日の範囲内で用務を終えるものに限り対象としている。通年かつ長期に該当しなければ、通園・通学・通所については利用を認めている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（福祉部 障がい福祉課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者、高齢者を対象としたタクシー料金助成券の利用に当たっては応分の負担が必要と考えているため、全額助成への変更は考えていない。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（福祉部 障がい福祉課、高齢福祉課）</p> <p style="text-align: center;">（次ページへ続く）</p>	<p>主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者グループホーム等設置運営費補助金（58百万円）</li> <li>・グループホーム整備費補助金（95百万円）</li> <li>・民間障がい者施設整備費補助金（126百万円）</li> <li>・地域生活支援費/移動支援費（101百万円）</li> <li>・障がい者タクシー料金助成費（35百万円）</li> <li>・ひとり暮らし高齢者等移動費助成費（39百万円）</li> </ul>



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.33

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(3) 民間企業での障がい者雇用について、就労継続支援事業所も含めた実態調査を行ない、雇用環境の改善に努めること。雇用先の確保を含め、特別支援学校卒業生の多様な進路を保障すること。</p> <p>(4) 障がい児の放課後や長期休暇中の日中活動を保障する放課後等デイサービスを拡充すること。</p>	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者就労・生活支援センターが障がい者を雇用する民間企業に対し、相談、就労及び就労定着支援を実施しているほか、実態把握にも努め、雇用環境の改善につなげていく。</li> <li>・民間企業での障がい者の雇用促進に関しては、ハローワーク等と連携して、法定雇用率未達成事業所に対する通知文書や、ダイレクトメールによる雇用促進の啓発チラシを通じて、国や県等の支援制度の紹介を実施していく。</li> <li>・特別支援学校卒業生の進路については、引き続き、障がい者就労・生活支援センターが在学時から関わることで、就職への支援を行っていく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(福祉部 障がい福祉課、産業部 産業労働課)</p> <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス事業所は年々増えている。引き続き、民間事業所の開設相談等の支援を継続していく。また、利用者数及び利用日数とも増えている利用実態に合わせて、必要な予算を確保していく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">(福祉部 障がい福祉課)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉事業団運営費補助金 (1,336百万円のうち一部)</li> <li>・障がい者就労・生活支援センター費 (3百万円)</li> <li>・障がい者就業・生活支援センター運営費補助金 (1百万円)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後等デイサービス費 (1,402百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.34

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>福祉部</p> <p>【要望事項】</p> <p>5、生活保護</p> <p>（1）新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえて、自動車の保有について保護開始後も収入が途絶えている状況が続く場合、引き続き認めること。</p> <p>（2）扶養義務者への扶養照会をしないこと。</p> <p>（次ページへ続く）</p>	<p>（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた対応については、厚生労働省より令和2年4月7日以降随時発出されている「事務連絡」により示された内容を踏まえ対応している。</li> <li>・自動車の保有においても、被保護者の状況を鑑みながら、事務連絡に示された内容を踏まえ、対応を実施している。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（福祉部 生活福祉課）</p> <p>（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・扶養義務者による扶養は、生活保護法第4条2項において、「保護に優先して行われる」ものと定められ、扶養を受けることができる範囲において、保護より優先することとされている。</li> <li>・しかしながら、申請者(受給者)の中には、複雑な家庭環境等から、扶養義務履行が期待できない場合も多くある。</li> <li>・このことを踏まえ、扶養照会においては、国において随時見直しがなされており、その都度国から発出される通知に基づき、適切に対応している。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（福祉部 生活福祉課）</p> <p>（次ページへ続く）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.34

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>(3) 社会福祉士等の資格を持ったケースワーカーを、1人あたり担当世帯数が国基準（80世帯）となるよう増員すること。 自立に向けたきめ細かな支援のため、経験豊かな職員の配置、研修の充実を図ること。警察官OBの配席を見直すこと。</p> <p>(4) 扶助費削減の影響をよく把握し、高齢者、障がい者、就学前の子どもがいる世帯などへのエアコン購入補助および、電気代補助制度を創設すること。</p>	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケースワーカーの配置については、市として実施すべき事業を総合的に勘案しつつ、基準に則った配置が可能となるよう努めていく。</li> <li>・きめ細やかな支援を行うため、積極的に関係機関が主催する研修に参加したり、課内で自主研修を行うなど、職員の資質向上に努めている。</li> <li>・警察官OBは、職員が窓口相談や家庭訪問等の業務を行う際に、受傷事故や不当要求から職員を守り、安心かつ安全に業務を遂行するための危機管理対策として採用しているため、見直しの予定はない。 (福祉部 生活福祉課)</li> </ul> <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの設置費用について、保護開始時において持ち合わせがないなど支給可能な対象者には個別に案内し、それ以外の方には必要に応じて社会福祉協議会の生活資金貸付制度を案内している。</li> <li>・また、電気代の補助については、国が様々な観点から総合的に検討・対処されているものと理解しており、当市独自の補助制度を創設することは考えていない。 (福祉部 生活福祉課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉総務事務費（1百万円）</li> <li>・生活保護総務事務費（1百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.35

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>保健部 【要望事項】 1、COVID-19の対策をとること （1）COVID-19予防事業に関わる職員の負担軽減のため、職員の増員をすること。 （2）ワクチン接種の判断・感染予防対策・PCR検査の実施がスムーズに行えるように科学的なデータに基づいた情報を速やかに開示すること。 （3）PCR検査は濃厚接触者・発熱者がどこで検査を受けても無料にすること。県が実施している無料検査所を今後も継続するように県に働きかけること。</p>	<p>（1） ・COVID-19予防事業に関わる職員の増員については、感染状況や国の動向等踏まえ総合的に判断していく。 （2） ・市ホームページ等を通じて、厚生労働省などからの情報を発信していく。 （3） ・濃厚接触者・発熱者のPCR検査等は、地域の「診療・検査医療機関」で行政検査として公費で受けられるようになっている。 (総務部 人事課、保健部 感染症予防課)</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策費 (193百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.36

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>保健部 【要望事項】 2、子どもと障がい者に対するインフルエンザワクチン接種の助成制度を市独自の施策として設けること。</p>	<p>・インフルエンザワクチン接種については、予防接種法に従って、定期予防接種の対象者を65歳以上の方と、60歳以上65歳未満のうち、一定の障がいのある方としている。 (保健部 感染症予防課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.37

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>保健部 【要望事項】 3、高齢者用肺炎球菌ワクチン（定期接種）の特異抗体濃度が時間の経過とともに低下しやすいため、日本感染症学会のガイドラインに沿って、再接種を市独自で任意予防接種事業の対象とすること。</p>	<p>・高齢者用肺炎球菌ワクチンの再接種については、定期予防接種として国の審議会において検討されていることから、その動向を注視していく。</p> <p style="text-align: right;">（保健部 感染症予防課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.38

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>保健部 【要望事項】 4、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関わる法律」に基づく『医療的ケア児支援センター』を西三河西部地域の中核都市である豊田市にも設置するよう県に働きかけること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に愛知県において医療的ケア児支援センターが7地域に設置され、本市は愛知県三河青い鳥医療療育センター（以下「センター」）の担当圏域となっており、現在、センターとの情報交換や協議を進めている。</li> <li>・まずは、医療的ケアに関する事業や支援を進める中で、当該センターの役割や機能、本市との連携状況等を確認していく。 (福祉部 障がい福祉課)</li> </ul>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.39

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>産業部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、中小企業・中小零細業者</p> <p>(1) インボイス制度は、免税事業者に新たな税負担を迫るものである。フリーランスや一人親方など担税力の弱い事業者のため、県・国に対し、調整会議などでインボイス制度中止の意見を挙げること。</p> <p>(2) 中小業者の総合相談窓口を設置し、ワンストップで対応すること。</p> <p>(3) 休業等で売り上げが激減している事業所に対して、家賃やリース代、水道光熱費等の固定費補助をおこなうこと。</p> <p>(4) 小規模企業者（一人親方、家族経営、5人以下の事業所を含む）の全数調査を行い、経営実態の把握を行うこと。小規模企業振興条例を制定し、実効性のある小規模企業振興の計画を策定すること。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度導入に関するフリーランスや一人親方などの事業者への影響も含め、今後の動向を注視していく。 (産業部 商業観光課、産業労働課)</li> </ul> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者を含むものづくり中小企業の総合支援施設である「ものづくり創造拠点SENTAN」において、産学官連携の組織であるとよたイノベーションセンターを中心に、技術・経営、新製品・新技術の開発や販路開拓に対する相談対応、補助制度の活用支援、DX促進支援等をワンストップで効果的に実施している。 (産業部 次世代産業課)</li> <li>・引き続き、中小業者の指導団体である豊田商工会議所及び6商工会が行う小規模事業者への伴走型支援推進事業等に対し、支援を実施していく。 (産業部 商業観光課)</li> </ul> <p>(次ページへ続く)</p>	<p>・イノベーションセンター運営費 (46百万円)</p> <p>・中小企業指導事業補助金 (84百万円)</p>



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.39

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休業等で売上げが激減している事業所への補助については、国や県の施策状況及び市内事業者の動向を注視していく。 (産業部 商業観光課、産業労働課)</li> </ul> <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり中小企業者基礎調査等により小規模企業の実態把握に努め、引き続き必要な施策を進めていく。</li> <li>・中小企業・小規模事業者の振興策については、「第8次豊田市総合計画」や「豊田市商業活性化プラン(2021-2024)」、「豊田市産業振興プラン(2021-2024)」等で方針を立て、実効的な計画を定め推進しているところであり、現時点では改めて条例を制定することは考えていない。 (産業部 商業観光課、産業労働課)</li> </ul>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.40

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>産業部 【要望事項】 2、労働 （1）大企業や各種補助金を受けた企業の正規雇用の拡大を働きかけること。 （2）中小企業の後継者対策・人材育成支援を強化すること。</p>	<p>（1） ・正規雇用の拡大については、機会を捉え産業界に対し協力を依頼していく。 （産業部 産業労働課）</p> <p>（2） ・後継者対策として、豊田商工会議所及び豊田信用金庫と連携した「とよた事業承継プラットフォーム」により、セミナーを開催するとともに、相談に対応していく。 ・中小企業の人材育成を支援するため、受講料及び教材費等に係る経費の一部を補助していく。 （産業部 産業労働課）</p> <p>・ものづくり人材の育成については、「ものづくりミライ塾」や、イノベーションセンターの人材育成事業「製造技術者育成プログラム」、「デジタルものづくりカレッジ」を継続して実施していく。 （産業部 次世代産業課）</p>	<p>・人材マッチング支援費 （19百万円のうち、1百万円）</p> <p>・中小企業経営力高度化事業補助金 （26百万円）</p> <p>・ものづくり創造拠点運営費 （79百万円）</p> <p>・イノベーションセンター運営費 （46百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.41

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>産業部</p> <p>【要望事項】</p> <p>3、農林業</p> <p>(1) 青年就農給付金の募集枠を拡大し後継者対策を進めること。</p> <p>(2) 米価の下落に対して、農家経営が成り立つように市独自の対策を強化すること。</p> <p>(3) 食料自給率向上のために数値目標を定めて対策をとること。</p> <p>(4) 鳥獣被害対策のさらなる拡充として、猟友会への協力要請、有効なオリの設置等の支援をおこなうこと。</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、国の制度である農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金）及び新規就農者育成総合対策を活用して、経営確立等に資する資金を交付し、新規就農の定着を引き続き支援していく。</li> </ul> <p>(2) (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営所得安定対策事業を推進するとともに、米と麦等転換作物のブロックローテーションによる計画的な生産調整と食料自給率の向上を図るため、麦連坦団地形成農家や飼料作物団地形成農家を引き続き支援していく。</li> </ul> <p>(産業部 農業振興課)</p> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次豊田市農業基本計画に基づき、市内産農産物のブランド化や地産地食の推進等により、引き続き消費拡大に取り組むとともに、同計画の進捗管理を適切に行い、成果指標の着実な達成を目指していく。また、社会情勢の変化を捉えた持続可能な地域農業の実現に向け、第4次豊田市農業基本計画策定の議論を進めていく。</li> </ul> <p>(産業部 農政企画課)</p> <p>(次ページへ続く)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業人材力強化総合支援事業費補助金 (15百万円)</li> <li>・新規就農者育成総合対策補助金 (43百万円)</li> <li>・水田農業経営所得安定対策推進事務費 (2百万円)</li> <li>・転作団地化推進費補助金 (11百万円)</li> <li>・水田農業経営所得安定対策推進補助金 (9百万円)</li> <li>・地産地食推進費 (5百万円)</li> <li>・豊田地域農業活性化対策負担金 (5百万円)</li> <li>・農業基本計画推進費 (1百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.41

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、猟友会との共働により、有害鳥獣駆除及び農事組合等が実施する有害鳥獣の捕獲・駆除及び埋設その他の処分に対する支援を実施していく。</li> <li>・地域の有害鳥獣捕獲活動の担い手を確保し、農作物被害の防除に資することを目的に狩猟免許の取得等に係る費用を支援する。</li> <li>・猟友会駆除員や集落の補助者に対する研修会等を開催し、捕獲技術の向上に向けた取組を実施していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(産業部 農業振興課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.42

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部 【要望事項】 1、市民意識調査では、64%が「中心市街地のにぎわいや魅力を感じない」としている。再開発事業を「歩行者通行量や居住人口が増加」だけで評価するのではなく、総合的に第三者委員会で評価・分析をすること。 駅前通りは、豊田市駅東口のバス・タクシーの乗り入れは禁止しないセミモール等とし、豊田市駅東口のバスターミナルは廃止しないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期中心市街地活性化基本計画の策定にあたり、有識者を含めた中心市街地活性化協議会において、市街地再開発事業等の検証をしており、「市街地再開発事業の成果により、中心市街地の居住人口が増加し、また、多目的広場の整備と官民連携によるイベント開催などによる来街者の増加など、まちの賑わいづくりに一定の効果がみられたが、商業においては、店舗数の減少など、活性化事業による効果波及が十分であったとは言い難い結果」と総合的な評価・分析がなされている。</li> <li>・超高齢社会を見据え、バス乗降場の分りやすさや乗継の利便性を向上するため、西口にバス乗降場を集約することが最適と捉えている。今後は、協議会や実証実験の評価等を踏まえ、都心地区全体の最適な機能配置を検討しながら、集約化に向け推進していく。 (都市整備部 都市整備課、交通政策課、産業部 商業観光課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田市駅東口駅前広場整備費 (112百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.43

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部</p> <p>【要望事項】</p> <p>2、中央公園第2期整備計画は経営会議の計画内容が非公開であり、予算を含めた事業計画、開発手法などを公開すること。計画・管理の責任があいまいとなるP-PFI方式としないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公園第二期整備事業の先行整備区域については、P-PFI方式を活用し、民間事業者の公募により、事業計画や開発手法などを策定していく。</li> <li>・P-PFI方式については、平成29年度の都市公園法改正により新たに設けられた制度であり、民間事業者との協議により計画・管理の責任を明らかにしていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（都市整備部 公園緑地つくる課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公園第二期整備費 （969百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.44

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部</p> <p>【要望事項】</p> <p>3、「液状化の危険度が極めて高い区域」とされている上郷地区について、住宅建築を建築主や建築士の判断に任せず、建築基準法施行令第42条第1項の{地盤が軟弱な区域}の基準に該当する区域として上郷区域を指定すること。この地区で液状化対策の進捗状況を調査すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的に建築物の建築に際して、液状化のおそれのある地盤については、地震ハザードマップ等を参考に、建築主及び建築士等の判断により、個々の敷地の状況に応じ対応するものと考えている。</li> <li>・なお、液状化の危険度は、地震ハザードマップや地域防災カルテを活用し、住民に周知していく。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（都市整備部 建築相談課、地域振興部 防災対策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハザードマップ作成費 （1百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.45

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部</p> <p>【要望事項】</p> <p>4、市営住宅を、高齢者等が暮らしやすいように、バリアフリー改修を進めること。交通便利な市営住宅に希望者が多く、希望しても入れない入居資格者に民間住宅へ入居の家賃補助を行うこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等に対応したバリアフリー化改修は、施設の更新にあわせて実施していくほか、入居者の都合により手すり等の設置を必要とする場合は、模様替えの申請により実施できる。</li> <li>・市営住宅全体で見ると、空き住戸も発生しており、民間住宅の家賃補助は考えていない。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（都市整備部 定住促進課）</p>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.46

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部 【要望事項】 5、コミュニティバスについて、長興寺地区（秋葉、長興寺、下市場、市駅）に路線を新設すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内における移動手段の確保については、「自助・共助・公助」による多様な移動手段を組み合わせ、持続可能な移動サービスを実現していくことが重要である。</li> <li>・各地域で移動先などのニーズも異なることから、まずは地域が主体となった勉強会等を通じて移動ニーズを把握することに努め、市もその取組を支援し、持続可能な移動手段の確保につなげていく。 (都市整備部 交通政策課)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共助交通支援費 (2百万円)</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.47

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部 【要望事項】 6、交通結節点である猿投駅前 に、市として障がい者対応の多 目的トイレを設置すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田市地域公共交通計画では、交通結節点におけるトイレの整備を位置付けている。</li> <li>・猿投駅については、駅構内にトイレがあり、駅利用者以外にも開放されていることから、整備済みと考えている。</li> <li>・なお、バリアフリー化については、鉄道事業者と今後も協議を継続していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（都市整備部 交通政策課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.48

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部</p> <p>【要望事項】</p> <p>7、毘森公園は、既存ストックを活かし、誰もが使いやすく楽しい公園に整備すること。策定されている基本構想を基に、整備計画を住民参加で行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 供用部分の樹木の伐採、剪定で明るく安全にすること。</li> <li>・ 散策路整備をすること。楽しい総合遊具を設置すること。</li> <li>・ 芝生広場に水遊び施設を設けること。</li> <li>・ 鞍ヶ池公園のような雨の日にも遊べる上屋施設を設けること。</li> <li>・ 枝下用水の耐震化工事に合わせ、枝下緑道を水路に沿わせ変更し整備すること。</li> <li>・ 用水より東側計画地の樹木の伐採・剪定をし、展望施設を設けること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毘森公園については、社会環境や周辺の土地利用の変化を踏まえ、今後求められる機能を整理し、総合的に検討していく。 (都市整備部 公園緑地つくる課、企画政策部 都市計画課)</li> <li>・ 指定管理区域における樹木管理、歩道等については、現状の施設の適正な維持管理を実施していく。また、総合遊具、水遊び施設、上屋施設については、利用者の需要の高まりと今後の機能整理を踏まえ、必要に応じ検討していく。 (生涯活躍部 スポーツ振興課)</li> <li>・ 枝下緑道や樹木の伐採等については、愛知県の枝下用水耐震事業の進捗を見据えながら、判断していく。 (都市整備部 公園緑地つくる課)</li> </ul>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.49

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>都市整備部 【要望事項】 8、新しい「盛り土」法に合わせ、開発手続き条例を見直し、早期に適正な条例を制定すること。</p>	<p>・今後、国から示される予定の盛土規制法の運用の詳細を踏まえ、既存の条例等との関係を整理し、判断していく。 (都市整備部 開発調整課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.50

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>建設部</p> <p>【要望事項】</p> <p>1、土砂災害特別警戒区域内の要配慮者利用施設（11か所）について、安全確保の事業の年次計画を早期に完成させ、実施すること。</p>	<p>・土砂災害特別警戒区域内の要配慮者利用施設（11か所）については、令和4年度に事業計画を策定している。令和5年度は、この計画に基づき小中学校の土砂災害防止対策事業を行っていく予定である。</p> <p>（建設部 土木管理課、教育部 学校づくり推進課）</p>	<p>・諸宮繕工事（うち、土砂災害防止対策事業）（40百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.51

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>建設部 【要望事項】 2、平井こども園前の市道計画では、園舎と駐車場とが分断されて、登園降園時の危険性が高まるため、市道の工事を行わないこと。</p>	<p>・本道路は、こども園や小学校の通園通学などにも利用されているが、狭小で歩道がないため当該自治区から歩行者の安全確保が求められている。このため、歩道設置を始めとする交通安全対策を合わせた道路整備を進めている。 (建設部 土木課、地域振興部 交通安全防犯課)</p>	<p>・市道新設費 (298百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.52

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>上下水道局 【要望事項】 1、2020年の新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急対策として行ったように、基本料金の無料化を早急に行うこと。</p>	<p>・水道料金の基本料金無料化については、現時点では考えていない。 （上下水道局 経営管理課、料金課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.53

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>上下水道局 【要望事項】 2、水道料金は値上げをせずに据え置きとし、非課税世帯などに減免制度を設けること。</p>	<p>・水道料金については、健全な水道事業経営の維持のため令和6年4月1日から値上げを予定している。 ・非課税世帯などの「減免制度」については、現時点では考えていない。</p> <p style="text-align: center;">（上下水道局 経営管理課、料金課）</p>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.54

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 1、中央図書館の指定管理による運営の検証に、市民の視点を生かす仕組みをつくること。検証結果を公表し、市民の意見を聞くこと。司書を配置できる図書館分館を整備していくこと。 (既存の施設の活用を含めて)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者、市民公募委員等の第三者を交えた図書館協議会で図書館運営の報告及び意見交換を行うほか、窓口アンケートなど意見聴取の機会を設けており、市のルールに従い公表している。</li> <li>・ネットワーク館が各中学校区に設置されており、新しく図書館分館を整備していく予定はない。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 図書館管理課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.55

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 2、給食センターのPFI方式による管理運営への変更は、これ以上行わないこと。</p>	<p>・給食センターの事業手法については、安全・安心かつ安定的な給食の提供と効率的な業務の推進を図る観点で検討していく。 (教育部 保健給食課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.56

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 3、「食育」を教育の一環として据えて、保護者の経済的負担を減らすため、そして、憲法で定める義務教育の無償の主旨に則り、学校給食費を無料にすること。</p>	<p>・学校給食の経費は、学校給食法に基づき、給食材料費に相当する額を給食費として保護者負担しており、引き続き保護者負担としていく。なお、令和4年度から物価高騰分について公費負担としており、令和5年度も引き続き公費負担とする。  (教育部 保健給食課)</p>	<p>・給食材料費（837百万円） ・学校給食協会委託費 うち、給食用物資調達費 （1,202百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.57

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 4、東部・北部給食センター以外の施設でもアレルギー対応給食が提供できるように、施設の改善を進めること。</p>	<p>・アレルギー対応給食の提供には、施設の更新・拡充が必要なことから、給食センターの施設更新時に合わせて対応していく。 (教育部 保健給食課)</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.58

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 5、現行の私学助成を増額すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立高等学校等授業料補助金については、国、県の制度改正を受け、令和3年度からこれまでの一律年額15,000円を補助する制度を、所得に応じて年額20,000円又は30,000円を補助する制度に変更している。</li> <li>・また、令和5年度からは学びの多様性に対応するため、補助対象要件を拡充し、これまでの私立高等学校の全日制課程に通信制課程及び定時制課程を追加する。</li> <li>・現制度は、近隣自治体との比較においても遜色がないことから、当面は現制度で運用を継続していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 教育政策課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立高等学校授業料補助金 （22百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.59

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 6、名古屋海軍航空隊の遺構など戦争・戦災遺跡の整備保存をすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市は、これまでも名古屋海軍航空隊基地の遺構（全9地点）について、埋蔵文化財包蔵地として県遺跡台帳へ登録し、その保護を明確に位置づけるとともに、インターネット上の「とよたiマップ文化財遺跡マップ」で広く周知してきた。</li> <li>・また、戦時記録については、『豊田市戦時資料集』（全7巻）、及び『1937-1945：人々の暮らし』として刊行するとともに、市内の戦争・戦災遺跡の把握に努めてきた。</li> <li>・戦争・戦災遺跡に限らず、遺跡は地域の歩みを物語る大切な存在であり、今後も保護と活用を進めていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（生涯活躍部 文化財課）</p>	

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.60

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 7、小中学校のトイレ改修・洋式化計画のスピードを早め、早期に完了すること。完了までの計画を示すこと。</p>	<p>・学校のトイレ洋式化については、保全改修で行うトイレ整備に加え、単独のトイレ整備を実施することで、より事業を加速化させており、令和4年度末で整備率は77.5%となる予定である。 ・トイレ再整備は、学校からのニーズが非常に高いことから、他の事業との優先順位付けを的確に図りながら、早期完了を目指して進めていく。</p> <p style="text-align: center;">（教育部 学校づくり推進課）</p>	<p>・小・中学校保全改修費 トイレ再整備事業（35百万円） 設計 小学校5校、中学校4校</p> <p>【参考事項】 令和4年度3月補正予算 ・小・中学校保全改修費 トイレ再整備事業 （1,104百万円） 工事 小学校11校、中学校3</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.61

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 8、熱中症や寒さ対策として、 体育館にエアコンを設置すること。</p>	<p>・熱中症や寒さ対策については、学校運営の状況等も踏まえ検討していく。  (教育部 学校づくり推進課、学校教育課)</p>	<p>・体育館等暑さ対策費  (24百万円)</p>



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.62

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 9、少人数学級（35人学級）を小学5・6年に拡大すること。さらに30人学級をめざすこと。市独自の施策については確実に実施できるよう、必要な教員を確保すること。</p>	<p>・令和4年度は、小学1・2年生において学級編制の標準を30人とする市独自の少人数学級を試行している。この取組の効果検証の結果を踏まえ、併せて国の段階的な35人への学級編制基準の引下げ、それに伴う県の動向、本市の講師の確保状況等を勘案し、次の展開を検討していく。</p> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<p>・少人数教育対応費（7百万円） ・人件費（うち、少人数学級対応准教員）（369百万円） ・人件費（うち、少人数学級対応非常勤講師）（83百万円） ・人件費（うち、きめ細かな指導対応非常勤講師）（120百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.63

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 10、2019年の女子児童2名の自死問題を踏まえ、体罰やいじめなどの問題に対して、学校への指導・支援体制を強化すること。自死など重大な事案は、第三者委員会で原因究明を1年程度で行うこと。学校や児童生徒の問題に対して、素早く的確に対応できるように、スクールカウンセラーの配置を拡充すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体罰を始めとする教員の非違行為の撲滅のため、引き続き校長会議や各種研修会、教育委員会の学校訪問等において、指導を徹底していく。</li> <li>・校内のいじめ防止対策組織の強化のため、「いじめ対策委員会」に加えて、校内の全教員による「子どもを語る会」を位置づけている。また、外部機関との連携強化のため、教育相談コーディネーターを設置している。</li> <li>・県配置と市配置を合わせて、全小中学校にスクールカウンセラーを配置しており、令和2年度からは市配置のスクールカウンセラーを増員して、小学校では基本的に週1回、中学校では週2回相談対応できる体制へと拡充している。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ不登校問題対策費 （28百万円）</li> <li>・人件費（うち、スクールカウンセラー） （114百万円）</li> <li>・相談活動費 （57百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.64

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 11、子どもの貧困、児童虐待、不登校など様々な問題に確実に対応するためには、現在のスクールソーシャルワーカーの人数では、不十分であり、早急に各中学校区に配置すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉士の資格を持つスクールソーシャルワーカー5人が定期的に学校を訪問し、必要に応じて家庭を訪問するなど、児童生徒や保護者に寄り添った相談対応を行っている。</li> <li>・今後の不登校等の児童生徒数の推移に注視しつつ、より細やかに児童生徒や家庭が抱える諸課題に、学校とともに取り組むことのできる体制づくりを図っていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費（うち、スクールソーシャルワーカー）（116百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.65

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 12、インクルーシブ教育の推進により、支援が必要な児童生徒の地域校への就学が増加していることを踏まえ、十分な支援ができるように学級運営補助指導員を配置すること。</p>	<p>・現在、各学校の要望を踏まえて、支援の必要な児童生徒がいる学級に学級運営補助指導員を適切に配置している。 ・今後も特別な教育的支援を必要とする児童生徒の状況を把握し、必要に応じた学級運営補助指導員の配置を進めていく。 (教育部 学校教育課)</p>	<p>・人件費（うち、学級運営補助指導員） (123百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.66

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 13、通級指導教室について、希望者の増加に伴う増設を引き続き県教育委員会に申請するとともに、市としても独自に対応すること。</p>	<p>・通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒を対象に、13の本務校と41の巡回校に通級指導教室を設置し、個別の指導を行っている。希望者が増加傾向にあり、それに伴う増設を、県教育委員会に申請していく。</p> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<p>・特別支援教育推進費 （45百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.67

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 14、日本語教育適応学級担当教員については、日本語指導員を必要とする児童生徒の県加配の基準の見直しを県に要請するとともに、基準以下であっても、市独自に配置し、指導の充実を図ること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県加配の日本語教育適応学級担当教員を、県の内示に従って、集住や散在、児童生徒の状況等を鑑みながら配置しており、今後も必要校へ適切に配置していく。</li> <li>・日本語指導を必要とする児童生徒へのきめ細かな指導の充実を図るため、児童生徒のことばの力、編入時期、母国での教育経験、支援期間等を考慮しながら、市費負担の学校日本語指導員の適正配置を行っていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費（うち、学校日本語指導員） （129百万円）</li> <li>・外国人児童生徒教育推進費 （6百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.68

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部</p> <p>【要望事項】</p> <p>15、正規の学校図書館司書を全中学校と大規模小学校に常駐配置すること。巡回の学校では、1校あたりの勤務日数を増やすこと。</p>	<p>・令和2年度から会計年度任用職員として配置している学校図書館司書については、読書活動を通して児童生徒の表現力と感性を豊かにするため、引き続き全小中学校、特別支援学校に適切に配置し、継続的な支援を行っていく。</p> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<p>・人件費（うち、学校図書館司書） （45百万円）</p> <p>・学校図書館司書配置費 （1百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.69

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 16、臨時教員の正規採用を積極的にすすめること。正規教員を増やすこと。教員の産休・育休に伴う欠員に対して、必要人数を事前に調査するなどして、責任をもって対応すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正規教員の採用については、任命権者である県教育委員会の所掌事項であるため、市として特に対応することはないが、教員の増員については、折に触れ要望を行っている。</li> <li>・ 産休・育休等で講師の配置が必要になった場合は、各学校に産休受付用紙で事前に調査し、市教育委員会に対応していく。 (教育部 学校教育課)</li> </ul>	



日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.70

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 17、市・学校の行事や業務などの思い切った削減・廃止を行い、根本的な教員の働き方改革を進めること。「1年単位の変形労働時間制」は、授業日の教職員の勤務時間を増加させることになりかねないなど問題点も多いため、導入しないこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度末に豊田市教職員多忙化解消プランを改訂し、令和5年度までに、勤務時間外在校等時間が月平均45時間超過の教職員の割合を小・中学校ともに0%にするために段階的な目標を立てて、具体的な取組を進めている。</li> <li>・1年単位の変形労働時間制の選択的導入は、業務削減に向けた総合的な取組の徹底と併せて可能になる。今後、時間外在校等時間の上限を月45時間（年360時間）とした国の「指針」や市の「教育委員会規則」を遵守するための取組を進める中で導入の可否を判断していく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育総務事務費 （17百万円）</li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.71

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 18、義務教育無償の原則に基づき、教材費等の無償化の取り組みを進め、全児童生徒の保護者負担を軽減すること。</p>	<p>・全児童生徒の保護者負担の軽減のため、現在、教科で活用する副教材や市独自で作成した社会科副読本などの無償配布、公共施設見学や野外学習の際に利用するバスの公費借上げなどを実施しており、令和5年度も継続していく。  (教育部 学校教育課)</p>	<p>・副読本・教師用教科書等購入費 (77百万円) ・公共施設体験学習費(8百万円) ・自然体験等学習費(13百万円)</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.72

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 19、就学援助の対象を生活保護基準の1.4倍に拡大し、PTA会費、生徒会費、クラブ活動費を就学援助の費目の対象とすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市の状況も考慮に入れ、現在のところ生活保護基準の1.3倍未満とすることが妥当であると考えている。</li> <li>・また、前年の所得が生活保護基準の1.3倍以上であっても、病気療養中で高額な治療費が必要かつ経済的に困っていたり、最近解雇されてしまい収入が激減していたりする場合などについては、必要書類の提出により現状確認を行い、対象とするかどうかの判断を行っている。</li> <li>・なお、就学援助の費目で「PTA会費」、「生徒会費」、「クラブ活動費」のように、その扱いや活動等が学校によって異なるものへの支給は、現段階では考えていない。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学援助費               <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校費 （70百万円）</li> <li>中学校費 （99百万円）</li> </ul> </li> </ul>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.73

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 20、タブレットの活用に関し、教員に大きな負担がかからないように、また、授業中、操作で困った時等に、すぐ対応できるように、専門の支援員を各校に配置すること。巡回の回数を増やし、授業についても相談できるようにすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT支援員による支援の内容は、教員に大きな負担がかからないように、授業中の操作補助だけでなく、教員からの相談やICTを活用した授業づくりの校内研修等にも対応できるようにしている。</li> <li>・学校の要望に応じて訪問時間数を変えており、令和5年度においても、訪問回数等の調整を図っていく。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（教育部 学校教育課）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校情報化推進費（うち、学校教育情報システム運用管理支援業務委託費）</li> </ul> <p style="text-align: right;">（69百万円）</p>

日本共産党豊田市委員会「2023年度予算編成に対する要望書」への回答

No.74

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和5年度当初予算) その他参考事項
<p>教育委員会・教育部 【要望事項】 21、自衛隊への職場体験学習は実施しないこと。</p>	<p>・職場体験学習の事業所については、各学校において生徒一人一人の希望を基に、体験先を決定することになっている。 (教育部 学校教育課)</p>	

